

ピアノと4本のサクソフォンの演奏会

原博巳さんを偲んで

In Memory of
Hiroshi Hara



ニコラ・アルセニエビク
Nicolas ARSENIJEVIC



伊藤 富美恵
Fumie ITO - Piano -



大石 将紀
Masanori OISHI



貝沼 拓実
Takumi KAINUMA



本堂 誠
Makoto HONDO

2023

5.1 月

18:30 開場 19:00 開演

大阪市立 阿倍野区民センター 小ホール

○大阪メトロ谷町線「阿倍野」駅⑥号出口から西へ50m

○阪堺電車上町線「阿倍野」駅から南西へ180m

○大阪メトロ御堂筋線・JR「天王寺」駅、近鉄南大阪線「大阪阿倍野橋」駅から南へ800m

5.2 火

18:30 開場 19:00 開演

古賀政男音楽博物館 けやきホール

○新宿駅より小田急線、地下鉄千代田線 代々木上原駅下車 徒歩3分

○京王バス 笹塚循環(渋谷～笹塚) 古賀音楽博物館下車 徒歩1分

○ハチ公バス 丘を越えてルート 古賀音楽博物館下車 徒歩1分

Program

※プログラム内容は変更になる場合がございます。

- デンマークとロシアの民謡によるカプリス (サン＝サーンス)
- ワルツ形式によるカプリス (ポール・ボノー) **大阪公演のみ**
- ミラージュ (ヴァンサン・ダヴィッド) **大阪公演のみ**
- 交響組曲シェヘラザード (リムスキ＝コルサコフ)
- 伝説 (フローラン・シュミット) **東京公演のみ**
- 2本のアルトサクソフォーンの為のコンチェルトシュトゥック (パウル・ヒンデミット) **東京公演のみ**
- クラリネット、バセットホルン、ピアノの為のコンチェルトシュトゥック
第2番へ短調 作品114 (フェリックス・メンデルスゾーン) **東京公演のみ**

他

全席自由

○一般 4,000円

○学生 3,000円

(高校生以下 500円)

※価格は税込です。

チケットお取り扱い
お問い合わせ

NONAKA MUSIC HOUSE

TEL:03-5458-1521

月・木・金曜 11:00~19:00 / 土曜 10:30~19:00 /
日曜・祝日 10:30~17:30 【定休日】火曜・水曜



Pコード: 240841

<https://pia.jp/>





ニコラ・アルセニエビク Nicolas ARSENIJEVIC

同世代で最も才能のあるサクソフォニストの一人。2016年、パリ国立高等音楽院を卒業。数年前から、現代曲やサクソフォンのオリジナル作品だけではなく、バルカン半島の伝統的な音楽やミュージカルなどジャンルを問わず演奏している、多彩な才能をもったアーティスト。ギャップ・ヨーロッパ・サクソフォン・コンクール(フランス、2008年)、ノヴァ・ゴリツァ国際サクソフォン・コンクール(スロベニア、2011年)、キエリ国際コンクール(イタリア、2011年)、フレイン・アカデミー(フランス、2012年)、アンドラ・サクソフェスト国際コンクール(2015年)、また権威あるアドルフ・サクソ国際コンクール(ベルギー・ティナン、2014年)など、多くの国際コンクールで入賞。パリ(ジャックマール=アンドレ美術館やシャトレ劇場)をはじめヨーロッパ各地(オランダ、スウェーデン、スロベニア、イタリア、セルビア、モンテネグロ)で定期的に演奏し、好評を博す。併せて各地でマスタークラスも開催。室内アンサンブル(Quatuor Laloy, the Saxback Ensemble, the Kosmopolitevitch Orkestar, The Octopus Ensemble)のメンバー。現代音楽の創作に時間を充てており、IRCAM(フランス国立音響音楽研究所/Institut de Recherche et Coordination Acoustique/Musique)やCNSMDP(パリ国立高等音楽院)で若手作曲家たちと共に2014年にパリで制作した「Four Bodies in Search of An Author」など、オリジナル楽曲を生み出している。2013年 シフラ財団より桂冠詩人を受賞。2017年 ヨハネス・ブラームスのクラリネットとチェロのためのソナタをサクソフォン版に書き起こし、アルバムをリリース。各地で絶賛を浴びた。2020年6月には、ブラームスのクラリネット5重奏曲。現代委嘱作品(Riccardo Nillni, Jean-Baptiste Doulcet)と組み合わせたアルバムもリリース。オルネー=ス=ボワの県立音楽院(Conservatoire à Rayonnement Départemental)、ヴェルサイユ地方音楽院、ブリュッセル王立音楽院(Conservatoire Royal de Bruxelles)で後進の指導にあたる。SELMER Paris公式アーティスト。



大石 将紀 Masanori OISHI

サクソフォン奏者としてクラシック音楽、特に現代音楽のジャンルで活躍し、これまでに数々の日本初演を手がける。東京藝術大学卒業、同大学大学院修了後、03年に渡仏しパリ国立高等音楽院に入学。サクソフォン科、室内楽科、即興演奏科を全て最優秀の成績で卒業後、08年帰国。その後は国内を初めヨーロッパやアジアにおいて音楽祭に出演、またマスタークラス、リサイタルを開催している。所属する「東京現音計画」で第13回佐治三賞を、2枚目のソロアルバム「SMOKE」が令和元年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞。現在、大阪音楽大学特任准教授、エリザベト音楽大学特別講師、東京藝術大学、洗足学園音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校 各講師。www.m-oishi.com



貝沼 拓実 Takumi KAINUMA

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。同大学院修士課程修了。ノナカ・サクソフォン・コンクール、クラシック部門第3位入賞。第22回日本管打楽器コンクール・サクソフォン部門第2位入賞。2006年には世界最高峰のサクソフォンコンクール、第4回アドルフ・サクソ国際コンクール(ベルギー・ティナン)に於いて第3位に入賞し、国際的にも高い評価を得る。クローバー・サクソフォン・クワルテット、テナーサクソフォン奏者として各地でリサイタル等の活動を行っており、キングレコードよりCD「CLOVER」[「Precious」](レコード芸術誌特選版)「ゴルトベルク変奏曲」をリリース。シエナ・ウインド・オーケストラのテナーサクソフォン奏者としても文京シビックホールを拠点に演奏活動をしており、定期演奏会のほか全国各地での公演、音楽祭やイベントへの参加、音楽鑑賞教室等の青少年育成事業等への出演などで活躍している。これまでにサクソフォンを野原武伸、富岡和男、須川展也、の各氏に、室内楽を中村均一氏に師事。現在洗足学園音楽大学准教授。尚美ミュージックカレッジ専門学校、東京藝術大学附属音楽高等学校非常勤講師。



本堂 誠 Makoto HONDO

東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業後渡仏し、パリ国立高等音楽院第一課程に入学。サクソフォン科、並びに室内楽科を最優秀の成績で修了。在学中アムステルダム音楽院へ短期交換留学し研鑽を積む。ソリストとして3つの国際コンクールで優勝、第34回日本管打楽器コンクール第1位。室内楽においては、第9回大阪国際室内楽コンクール管楽部門第2位。現在はバリトン・サクソフォンをソロ楽器として扱うことを活動の中心とし、2018年、2019年と続けてCDをリリース。いずれも音楽之友社による「レコード芸術」特選盤に選出され、高く評価されている。現在東京藝術大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学の各非常勤講師。



伊藤 富美恵 Fumie ITO (Piano)

桐朋学園大学卒業。フランス音楽コンクール入賞、パリ音楽院 Direction de Chant科卒業。現在パリ音楽院伴奏助手、パリブーランク音楽院講師、Dinant, Gap国際コンクールなどの公式伴奏、イタリア、オーストリア、ヨーロッパ各地でマスタークラスなど行う。シャトレ座、リヨンオペラ座にてコレペティートル、またリール・ド・フランス国立オーケストラのコンサートをやCD録音などに参加。カファレコードよりCD、「PCF」に参加。兼松雅子、藤井一興、セルジュ・ザボルスキーの各氏に師事。



SUPREME
- シュプレーム -



NEW SAXOPHONE

セルマー・パリの匠の技が随所に施され
音・機能性において完璧なバランスを持つ
至高のサクソフォン

SELMER Paris サイト www.nonaka.com/selmer/

NONAKA いい楽器をあなたのもとへ

総発売元 株式会社ノナカ 総輸入元 野中貿易株式会社 231-0011 横浜市中区太田町4-46 www.nonaka.com

公式アカウントで最新情報発信中!

